



## 5月の園だより

学校法人志賀学園

松の実こども園

令和3年5月1日

青空の下、こいのぼりが悠々とおよぎ、若葉の清々しい季節となりました。

先日の自由保育参観はいかがでしたか。泣いて登園したり、あちこち散策していたばら組さんは、だいぶ園生活に慣れてきました。自由遊びの後お集まりをして、先生手作りの「挨拶するっていい気持ち！」のペープサートを見たり体操したりしました。この時期に皆心なしか落ち着いていて、元気に楽しく参加している姿に驚かれていた方もおりました。

クラスが変わったすみれ組さんは、園庭で体操やかけっこを終え、お部屋でのお集り（朝や季節の歌・出席点呼・お当番活動・立腰・鯉のぼり制作に取り組むまで）の様子をご覧いただきました。年少組での経験を生かし、新しい環境にも戸惑いも見せず、成長した姿に安心されたかと思います。

年長組さんは、ホールで運動遊びを行いました。まずは、自分たちでマットやコーンを準備し、運動会でやる跳び箱に向けて必要な動き（ライオン歩き・うさぎジャンプ・ジグザグタッチ・チーター・逆立ち山登りなど）を掛け声をかけながらリズムカルに行われました。最後は皆で力を合わせて片付けする様子をご覧いただき、さすが最年長組のお兄さん・お姉さんとして、しっかり生き生きと活動している姿に感心させられたことでしょう。

今、お部屋では学年に応じて、先生にステッキや剣を作ってもらったり、ピザやハンバーガーを作ってデリバリーごっこを楽しんだり、廃材を利用して工作遊びに取り組んでいます。これから外遊びで体を動かすと共に、室内遊びを充実して楽しいこども園生活を送り、園・クラスだよりなどでお知らせしていきたいと思っています。

また、0・1・2歳児さんは、大人からの愛情と安全・衛生管理が重要です。一人ひとりに丁寧に関わり、寄り添い、微笑みや抱っこ、優しい言葉掛けをして、お子様が安定した気持ちで集団生活を送れますよう、愛着を大切にしていきます。

さて、今年度の教育方針の一つに、「こどもたちに多様な体験をさせ感性を育てる～日本の良き伝統を伝える～」があります。先日のお誕生会では、5月5日の「こどもの日」に因んで、担当の先生からお話しがありました。お誕生日のおやつに柏餅をいただく予定でしたので、柏餅に使われる柏の葉は、新しい葉が出るまで古い葉が落ちないため縁起が良いとされ、子どもの健やかな成長と子孫繁栄の願いを込めて、「端午の節句」に柏餅を食べようになったという話をしました。子どもたちに分かり易く伝えるということは難しいもので、「お爺さんやお婆さんから、お父さんお母さんから、孫（皆のこと）に受け継いでいく」ということを、木の枝から新しい葉が芽吹くまでの様子を、工夫して伝えていました。これからも折りに触れ、日本古来の行事について、子どもたちは勿論のこと保護者の皆様にもお伝えして参りたいと思います。